

令和 6 年度

第 3 回 瀬戸市水道事業経営審議会

資 料

令和 7 年 3 月 1 8 日（火）開催

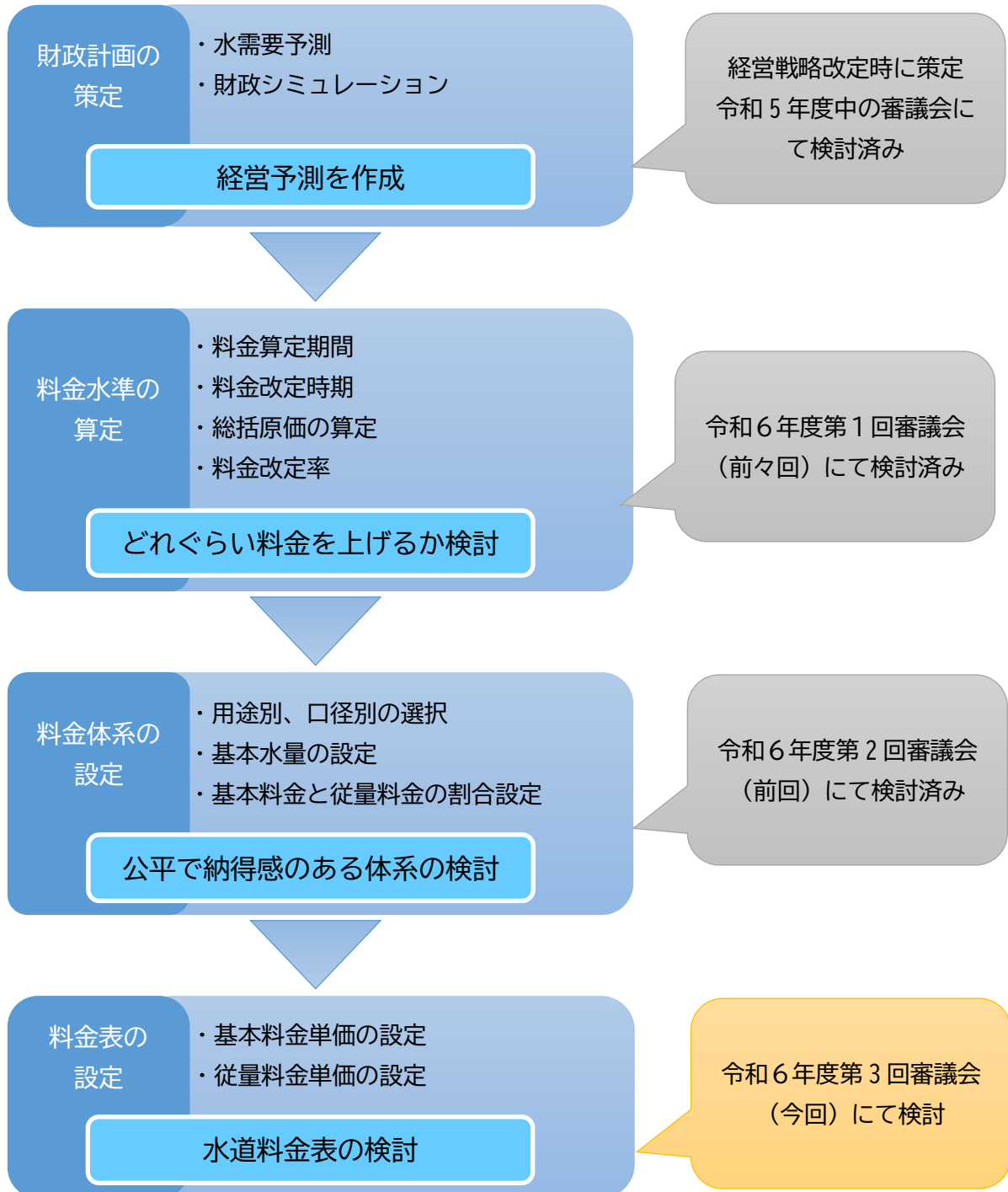
目

次

水道料金表の検討について	1
■ 水道料金改定の流れ	2
■ これまでの検討事項	3
■ 基本料金の割り振り	4
■ 従量料金の割り振り	5
■ 料金表案①	6
■ 料金表案②	7
■ 料金表案③	8
■ 料金表案④	9
■ 各案の意図と口径・使用量ごとの傾向	10
■ 使用量に応じた改定率の推移	11
■ 改定案ごとの主な増減例	15

水道料金表の検討について

■水道料金改定の検討の流れ



■これまでの検討事項

これまでの水道事業経営審議会にて、検討してきた内容を整理します。

令和6年度第1回水道事業経営審議会では、令和8年度から令和12年度までの期間において必要な費用の確認と、全体でどの程度水道料金値上げする必要があるかを検討しました。検討の結果は下表のとおりです。

令和8年度から令和12年度までに必要な総括原価	14,627,362千円
投資財政計画での想定給水収益	10,259,760千円
給水収益の想定不足額	4,367,602千円
不足額を補うための水道料金改定率	42.57%

(参考 料金改定率 42.57%だと具体的にどうなる?)

瀬戸市の家庭用平均である、口径20mmで使用量32㎡の場合

(税抜)

使用量の例	今の 水道料金	改定後の 水道料金	値上げ額
口径20mmで使用量32㎡の場合(2か月)	3,910円	5,574円	1,664円
お風呂の浴槽1杯分(約200L)	約24.4円	約34.8円	約10.4円
お風呂の浴槽60日分(約12㎡)	約1,466円	約2,090円	約624円
2Lペットボトル1本分	約0.244円	約0.348円	約0.104円
ウォーターサーバーボトル1本分(7.8L)	約0.953円	約1.359円	約0.406円

令和6年度第2回水道事業経営審議会では、料金体系を用途別から口径別に変更すること、基本水量を廃止することを検討しました。また、総括原価を分解し、基本料金と従量料金のどちらに分配すべきかを検討し、下表のとおりとなりました。

基本料金に配分	需要家費	1,112,750千円
	内、検針集金関係費	706,168千円
	内、量水器関係費	406,582千円
	固定費の内、基本料金部分	2,161,979千円
	基本料金分合計	3,274,729千円
従量料金に配分	固定費の内、従量料金部分	9,399,405千円
	変動費	1,953,228千円
	従量料金分合計	11,352,633千円

■基本料金の割り振り

基本料金に割り振るべき費用は以下のとおりです。

需要家費	1,112,750 千円
内、検針集金関係費	706,168 千円
内、量水器関係費	406,582 千円
固定費の内、基本料金部分	2,161,979 千円

これらの費用を水道料金算定要領の例に基づき、各口径の基本料金に割り振ると、以下の表のとおりとなります。

(円・税抜)

口径	検針集金 関係費	量水器 関係費	固定費	合計 (10 円単位四捨五入)	摘要
13mm	386.31	177.71	318.95	880	
20mm	386.31	206.10	1,894.48	2,490	
25mm	386.31	237.20	172.10	2,740	計算上は 790 円となるが、20mm と 40mm の 平均値とする
40mm	386.31	1,899.17	700.57	2,990	
50mm	386.31	6,761.79	1,170.11	8,320	
75mm	386.31	9,434.23	3,272.29	13,090	
100mm	386.31	12,197.46	1,281.19	13,860	
150mm	386.31	27,105.47	2,162.00	29,650	

(参考) 現在の基本料金とメーター使用料 (円・税抜)

用途	基本料金	口径	メーター 使用料
家庭用	1,950	13mm	80
営業用	1,950	20mm	100
湯屋営業用	1,510	25mm	160
散水用	2,590	40mm	320
臨時用	2,590	50mm	720
		75mm	1,000
		100mm	1,200
		150mm	3,800

■従量料金の割り振り

従量料金に割り振るべき費用は以下のとおりです。

固定費の内、従量料金部分	9,399,405 千円
変動費	1,953,228 千円

これらの費用を水道料金算定要領の例に基づき、算出すると以下のようになります。

口径	従量区分なし
全口径統一	181.45 円／m ³

ただし、現状の料金体系が逡増制であること、また、改定後の料金体系において基本水量を廃止するため、従量区分のない単一料金とすると使用量が少ない方への改定率が大きくなってしまいます。

そのため、従量料金については使用量が少ない方への配慮のため逡増制を維持することとして、以下の表でも検討を行います。なお、逡増制を維持するにあたり、基本水量部分である 1 m³から 20 m³までの区分をのぞいた逡増率が、おおむね同等となるよう調整をします。

(1 m³あたり・税抜)

口径	1 m ³ から 20 m ³ まで	21 m ³ から 40 m ³ まで	41 m ³ から 100 m ³ まで	101 m ³ から 200 m ³ まで	201 m ³ 以上
全口径統一	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
逡増率	1.00	3.83	4.83	5.83	6.33
(1 m ³ から 20 m ³ まで を除いた逡増率)	—	(1.00)	(1.26)	(1.52)	(1.65)

(参考) 現在の従量料金 (1 m³あたり・税抜)

用途	1 m ³ から 20 m ³ まで	21 m ³ から 40 m ³ まで	41 m ³ から 100 m ³ まで	101 m ³ から 200 m ³ まで	201 m ³ 以上
家庭用	0 円	155 円	200 円	255 円	255 円
(逡増率)	—	(1.00)	(1.29)	(1.65)	(1.65)
営業用	0 円	170 円	210 円	255 円	280 円
(逡増率)	—	(1.00)	(1.24)	(1.50)	(1.65)
湯屋営業用	0 円	80 円	80 円	80 円	80 円
散水用・臨時用	0 円	170 円	210 円	255 円	280 円

■料金表案①

水道料金算定要領に基づいて算出した基本料金を従量料金の案を組み合わせた料金表が以下のとおりです。

これを料金表案①とします。

口径	基本料金	従量料金（1 m ³ あたり）				
		1 m ³ から 20 m ³ まで	21 m ³ から 40 m ³ まで	41 m ³ から 100 m ³ まで	101 m ³ から 200 m ³ まで	201 m ³ 以上
13mm	880 円	181 円	181 円	181 円	181 円	181 円
20mm	2,490 円	181 円	181 円	181 円	181 円	181 円
25mm	2,740 円	181 円	181 円	181 円	181 円	181 円
40mm	2,990 円	181 円	181 円	181 円	181 円	181 円
50mm	8,320 円	181 円	181 円	181 円	181 円	181 円
75mm	13,090 円	181 円	181 円	181 円	181 円	181 円
100mm	13,860 円	181 円	181 円	181 円	181 円	181 円
150mm	29,650 円	181 円	181 円	181 円	181 円	181 円

令和 6 年度の審議会において検討してきた想定収益に対し、料金表案①での想定収益と比較すると以下の通りです。（千円）

	これまでの検討	料金表案①	差
想定給水収益	14,627,362	14,639,033	11,671
内、基本料金	3,274,729 (22.4%)	3,314,770 (22.6%)	40,041 (0.2%)
内、従量料金	11,352,633 (77.6%)	11,324,263 (77.4%)	-28,370 (-0.2%)
平均改定率	42.57%	42.68%	0.11%

この案では、水道料金算定要領に基づいているため、最も公平で明確ではありますが、改定前は従量料金が少量使用者に配慮されていた逡増制であったため、少量使用者の改定率が 100%を超えることになります。

また、口径が大きくなるにつれて基本料金が上がるため、25mm 以上の大口径で少量使用者の場合、改定率が 100%を超える大幅な値上げとなりますが、使用量が増えるにつれて改定率は逆転して値下げとなるマイナスの改定率となります。

■料金表案②

従量料金を従量区分なしとすると、少量使用者の改定率が非常に大きくなる一方で、使用量の多い事業者や工場では改定率がマイナスとなります。そのため、従来の少量使用者への配慮である逓増制を維持する料金表が以下のとおりです。

これを料金表案②とします。(案①からの変更点は赤字)

口径	基本料金	従量料金 (1 m ³ あたり)				
		1 m ³ から 20 m ³ まで	21 m ³ から 40 m ³ まで	41 m ³ から 100 m ³ まで	101 m ³ から 200 m ³ まで	201 m ³ 以上
13mm	880 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
20mm	2,490 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
25mm	2,740 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
40mm	2,990 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
50mm	8,320 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
75mm	13,090 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
100mm	13,860 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
150mm	29,650 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円

令和 6 年度の審議会において検討してきた想定収益に対し、料金表案②での想定収益と比較すると以下の通りです。(千円)

	これまでの検討	料金表案②	差
想定給水収益	14,627,362	14,584,801	-42,561
内、基本料金	3,274,729 (22.4%)	3,314,770 (22.7%)	40,041 (0.3%)
内、従量料金	11,352,633 (77.6%)	11,270,031 (77.3%)	-82,602 (-0.3%)
平均改定率	42.57%	42.16%	-0.41%

この案では、使用量が少ない区分の料金を下げているため、案①と比較して少量使用者の改定率が下がっています。しかし、家庭用の大半を占める 13mm と 20mm での基本料金の差が大きいいため、13mm と 20mm とで改定率の差が大きくなります。

25mm 以上の大口径では、少量使用者の改定率が大きくなる傾向は①案と変わりませんが、使用量に増えるにつれて改定率が下がり、改定率 38%程度で収まります。

■料金表案③

料金表案②をベースに、口径 13mm と 20mm の改定率の差が最大でも 10%程度となるよう基本料金を調整した料金表が以下のとおりです。

これを料金表案③とします。(案②からの変更点は赤字)

口径	基本料金	従量料金 (1 m ³ あたり)				
		1 m ³ から 20 m ³ まで	21 m ³ から 40 m ³ まで	41 m ³ から 100 m ³ まで	101 m ³ から 200 m ³ まで	201 m ³ 以上
13mm	1,650 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
20mm	1,880 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
25mm	2,740 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
40mm	2,990 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
50mm	8,320 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
75mm	13,090 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
100mm	13,860 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円
150mm	29,650 円	60 円	230 円	290 円	350 円	380 円

令和 6 年度の審議会において検討してきた想定収益に対し、料金表案③での想定収益と比較すると以下の通りです。(千円)

	これまでの検討	料金表案③	差
想定給水収益	14,627,362	14,590,584	-36,778
内、基本料金	3,274,729 (22.4%)	3,320,553 (22.8%)	45,824 (0.4%)
内、従量料金	11,352,633 (77.6%)	11,270,031 (77.2%)	-82,602 (-0.4%)
平均改定率	42.57%	42.21%	-0.36%

この案では、13mm と 20mm の差が改定率を基準に調整しているため、改定率の差が最大でも 10%程度に抑えられています。また、13mm と 20mm 共に基本料金が改定前と比べて下がるため、使用量が少ない方については改定率がマイナスとなり、使用量に応じて最大で 50%程度まで改定率が上昇します。

なお、25mm 以上の大口径については料金表案②と変更点はないため同様の傾向です。

■料金表案④

料金表案②をベースに、口径 13mm においてマイナスの改定率とならないよう、基本料金を改定前と同等の額を維持するよう調整した料金表が以下の通りです。

これを料金表案④とします。(案②からの変更点は赤字)

口径	基本料金	従量料金 (1 m ³ あたり)				
		1 m ³ から 20 m ³ まで	21 m ³ から 40 m ³ まで	41 m ³ から 100 m ³ まで	101 m ³ から 200 m ³ まで	201 m ³ 以上
13mm	2,030 円	60 円	200 円	270 円	320 円	350 円
20mm	2,490 円	60 円	200 円	270 円	320 円	350 円
25mm	2,740 円	60 円	200 円	270 円	320 円	350 円
40mm	2,990 円	60 円	200 円	270 円	320 円	350 円
50mm	8,320 円	60 円	200 円	270 円	320 円	350 円
75mm	13,090 円	60 円	200 円	270 円	320 円	350 円
100mm	13,860 円	60 円	200 円	270 円	320 円	350 円
150mm	29,650 円	60 円	200 円	270 円	320 円	350 円

令和 6 年度の審議会において検討してきた想定収益に対し、料金表案④での想定収益と比較すると以下の通りです。(千円)

	これまでの検討	料金表案④	差
想定給水収益	14,627,362	14,569,753	-57,609
内、基本料金	3,274,729 (22.4%)	4,231,977 (29.1%)	957,248 (6.7%)
内、従量料金	11,352,633 (77.6%)	10,337,776 (70.9%)	-1,014,857 (-6.7%)
平均改定率	42.57%	42.01%	-0.56%

この案では、すべての口径で改定前の基本料金以上となるため、改定率がマイナスとなることはありません。そのため、基本水量を廃止したことにより、使用量 20 m³ 前後の方への改定率が最大で 80%程度と高めとなります。一方で、使用量が多くなるにつれて改定率が平均より下回ることとなります。

なお、基本料金を想定より多くしていることから、前回の審議会でも検討した基本料金と従量料金の割合に手を加える形となっております。

■各案の意図と口径・使用量ごとの傾向

○各案の意図

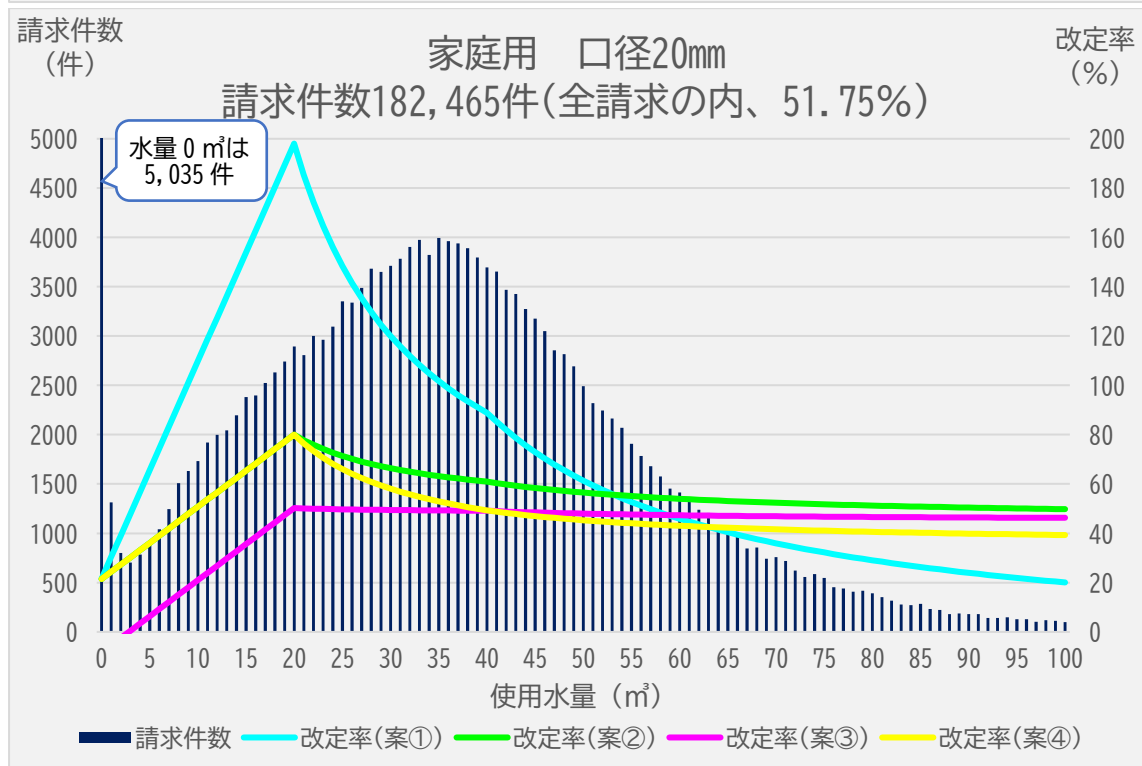
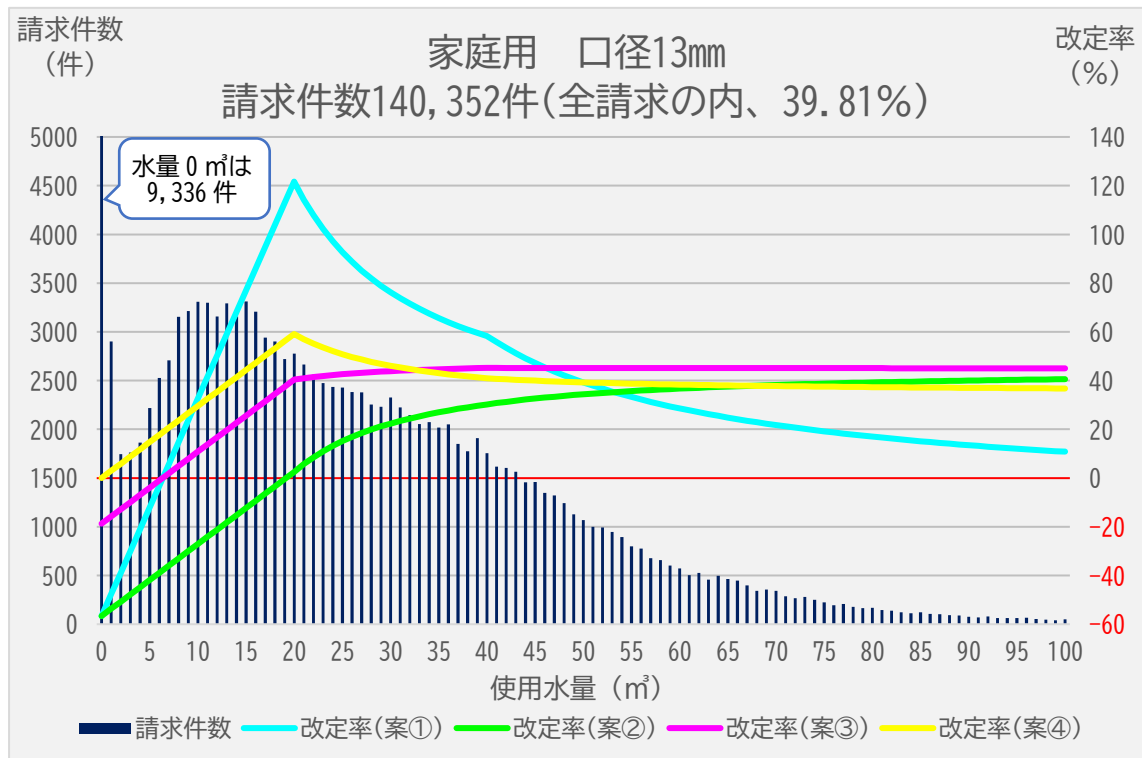
	案①	案②	案③	案④
基本料金	水道料金算定要領に基づいて算出する	同左	13mmと20mmの改定率の差が10%程度に収まるように調整する	13mmの改定率がマイナスにならないよう調整する
使用量ごとの従量料金	水道料金算定要領に基づいて算出する	基本水量相当の0~20㎡を低くおさえることで、少量使用者への配慮をする	同左	同左

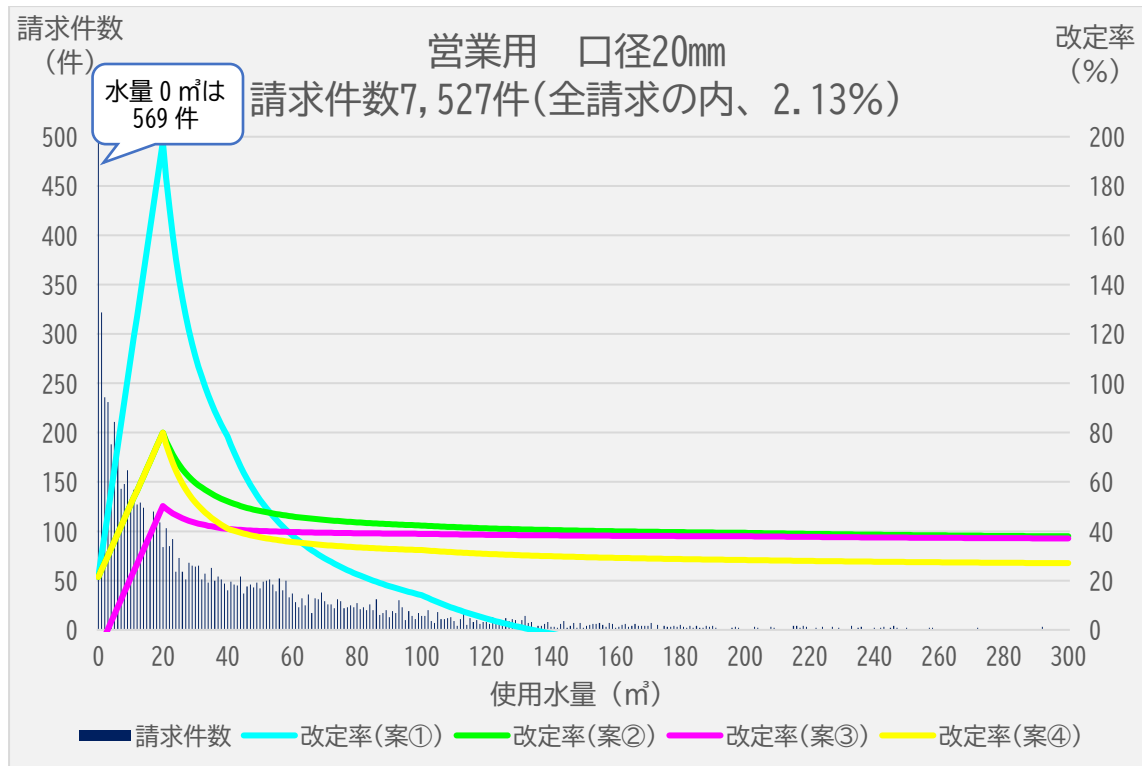
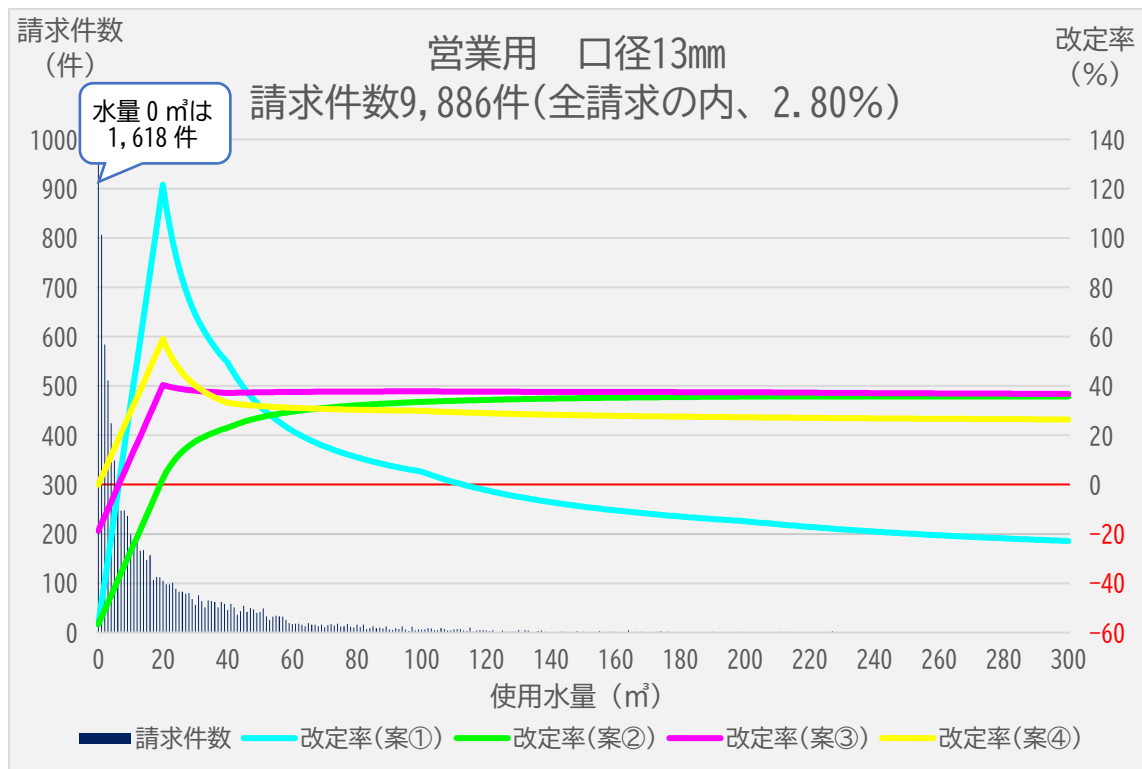
○各案の口径・使用量ごとの傾向

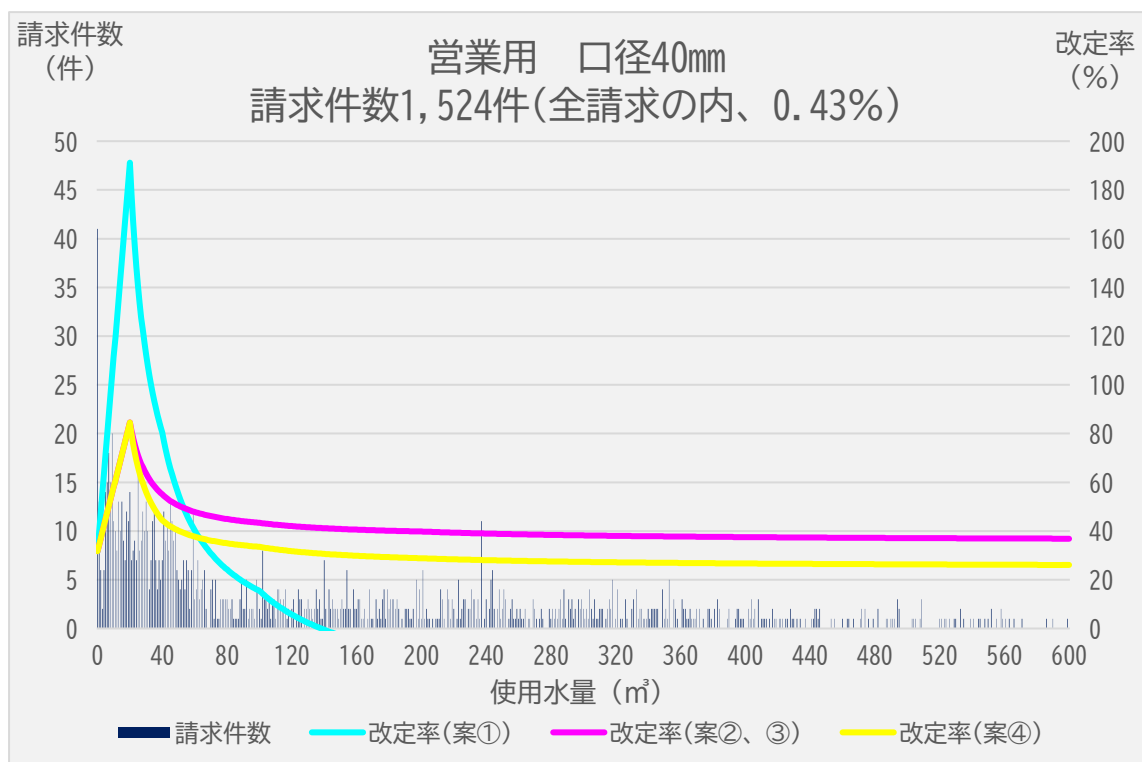
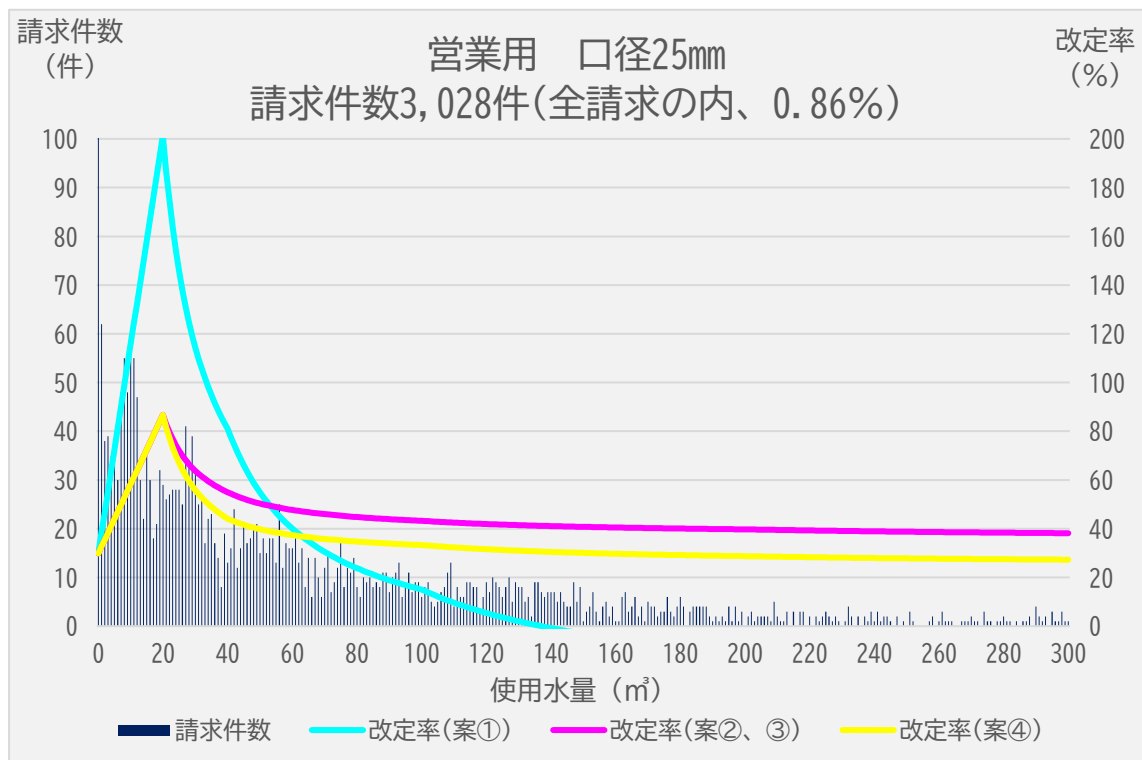
口径	使用量	案①	案②	案③	案④
13mm 20mm	未使用	改定率が13mmは-56%程度、20mmは22%程度となる	同左	改定率が13mmは-18%程度、20mmは-8%程度となり、10%程度の差がある	13mmは改定率ゼロ、20mmは改定率22%程度となる
	少量 (20㎡以下)	使用量に比例して改定率は増加し、20㎡で13mmは120%程度、20mmは200%程度となる	13mmは改定率マイナス、20mmは最大で77%程度となる	使用量に比例して改定率は増加し、20㎡時点で13mmは40%程度、20mmは50%程度となる	使用量に比例して改定率は増加し、20㎡時点で13mmは56%程度、20mmは78%程度となる
	平均 (32㎡前後)	改定率は13mmが74%前後、20mmが110%前後となる	13mmは改定率24%前後だが、20mmは65%前後となる	改定率は13mmが44%前後、20mmが49%前後となり、5%程度の差がある	改定率は13mmが45%程度、20mmが55%程度となる
	多め (40㎡以上)	使用量に比例して改定率は減少していくが、100㎡を超えると改定率ゼロからマイナスへ転じる	使用量に比例して13mmは改定率が増加するが、調定件数が多い部分では20%~30%程度の差がある	13mmは改定率45%程度の横ばい、20mmは48%から使用量に応じて下がり、46%程度まで下がる	40㎡で13mmは41%程度、20mmは49%程度となり、改定率は使用量に応じて減少していく
25mm 以上	少量 (20㎡以下)	口径が大きいほど基本料金が上がり、改定率が300%を超えるところもある	同左	同左	同左
	少量以外	使用量が増えるにつれて改定率が下がり、改定率38%前後で収束する	同左	同左	使用量が増えるにつれて改定率が下がり、改定率25%前後で収束する

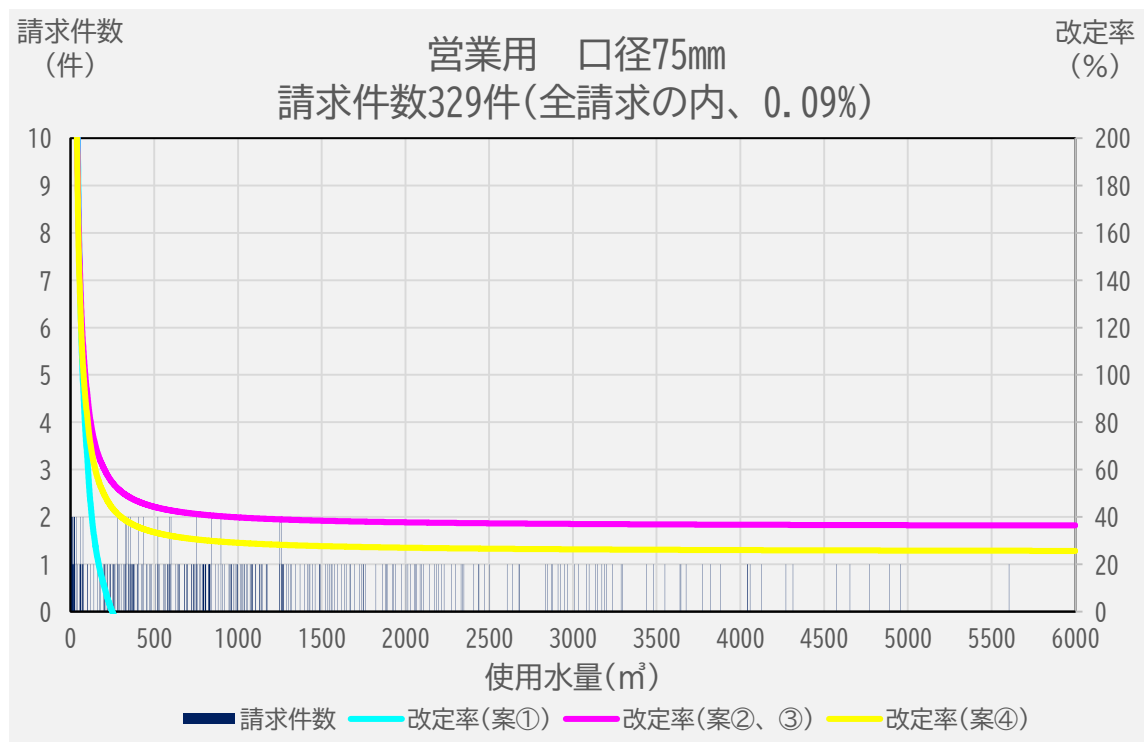
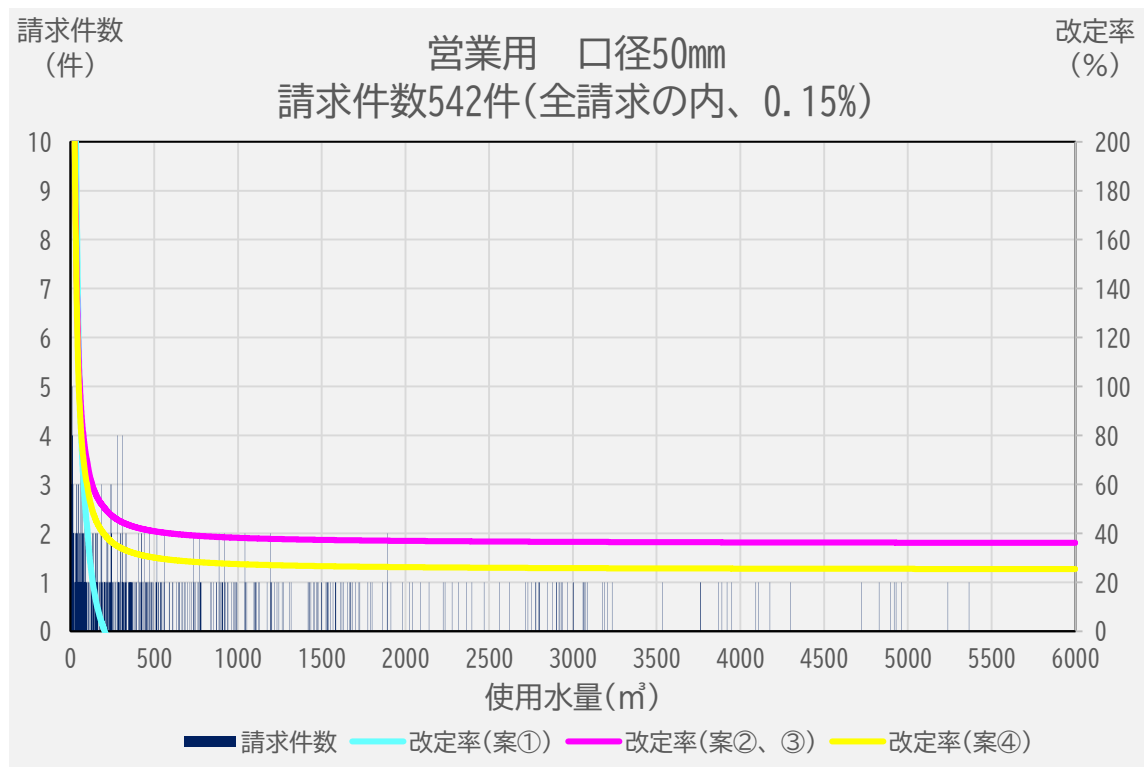
■使用量に応じた改定率の推移

令和5年度実績の請求件数（全 352,573 件）をベースに、用途口径ごとに使用量の変化に伴う改定率の推移を示したものの。









■改定案ごとの主な増減例

(2か月分・税込)

No	用途	口径	使用水量	対象の想定	改定前料金	案①			案②			案③			案④		
						改定後料金	増減額	改定率	改定後料金	増減額	改定率	改定後料金	増減額	改定率	改定後料金	増減額	改定率
1	家庭用	13mm	0 m ³	開栓のみ未使用	2,233	968	-1,265	-56.7%	968	-1,265	-56.7%	1,815	-418	-18.7%	2,233	0	0.0%
2	家庭用	20mm	0 m ³	開栓のみ未使用	2,255	2,739	484	21.5%	2,739	484	21.5%	2,068	-187	-8.3%	2,739	484	21.5%
3	家庭用	13mm	20 m ³	基本水量いっぱいまで使用していた	2,233	4,950	2,717	121.7%	2,288	55	2.5%	3,135	902	40.4%	3,553	1,320	59.1%
4	家庭用	20mm	20 m ³	基本水量いっぱいまで使用していた	2,255	6,721	4,466	198.0%	4,059	1,804	80.0%	3,388	1,133	50.2%	4,059	1,804	80.0%
5	家庭用	13mm	32 m ³	瀬戸市における家庭用の平均使用量	4,279	7,339	3,060	71.5%	5,324	1,045	24.4%	6,171	1,892	44.2%	6,193	1,914	44.7%
6	家庭用	20mm	32 m ³	瀬戸市における家庭用の平均使用量	4,301	9,110	4,809	111.8%	7,095	2,794	65.0%	6,424	2,123	49.4%	6,699	2,398	55.8%
7	家庭用	13mm	40 m ³	家庭用使用量多め	5,643	8,932	3,289	58.3%	7,348	1,705	30.2%	8,195	2,552	45.2%	7,953	2,310	40.9%
8	家庭用	20mm	40 m ³	家庭用使用量多め	5,665	10,703	5,038	88.9%	9,119	3,454	61.0%	8,448	2,783	49.1%	8,459	2,794	49.3%
9	営業用	13mm	78 m ³	飲食店想定 ①	14,751	16,497	1,746	11.8%	19,470	4,719	32.0%	20,317	5,566	37.7%	19,239	4,488	30.4%
10	営業用	25mm	277 m ³	飲食店想定 ②	71,687	58,164	-13,523	-18.9%	99,220	27,533	38.4%	99,220	27,533	38.4%	91,399	19,712	27.5%
11	営業用	50mm	632 m ³	福祉施設想定 ①	181,643	134,994	-46,649	-25.7%	253,759	72,116	39.7%	253,759	72,116	39.7%	234,223	52,580	28.9%
12	営業用	75mm	816 m ³	福祉施設想定 ②	238,623	176,875	-61,748	-25.9%	335,918	97,295	40.8%	335,918	97,295	40.8%	310,310	71,687	30.0%
13	営業用	40mm	2,089 m ³	福祉施設想定 ③	629,959	419,208	-210,751	-33.5%	856,911	226,952	36.0%	856,911	226,952	36.0%	789,294	159,335	25.3%
14	営業用	50mm	2,865 m ³	福祉施設想定 ④	869,407	579,584	-289,823	-33.3%	1,187,153	317,746	36.5%	1,187,153	317,746	36.5%	1,093,928	224,521	25.8%
15	営業用	150mm	7,443 m ³	最大使用者	2,282,819	1,514,516	-768,303	-33.7%	3,124,209	841,390	36.9%	3,124,209	841,390	36.9%	2,879,910	597,091	26.2%
16	営業用	75mm	1,398 m ³	小学校	417,879	292,751	-125,128	-29.9%	579,194	161,315	38.6%	579,194	161,315	38.6%	534,380	116,501	27.9%
17	営業用	75mm	2,186 m ³	小中一貫校	660,583	449,642	-210,941	-31.9%	908,578	247,995	37.5%	908,578	247,995	37.5%	837,760	177,177	26.8%
18	営業用	100mm	659 m ³	中学校	190,487	146,518	-43,969	-23.1%	271,194	80,707	42.4%	271,194	80,707	42.4%	250,767	60,280	31.6%
19	湯屋営業用	25mm	241 m ³	湯屋 ①	21,285	50,997	29,712	139.6%	84,172	62,887	295.5%	84,172	62,887	295.5%	77,539	56,254	264.3%
20	湯屋営業用	40mm	847 m ³	湯屋 ②	74,789	171,926	97,137	129.9%	337,755	262,966	351.6%	337,755	262,966	351.6%	311,124	236,335	316.0%